

SB38 サイドイベント傍聴報告

2013年6月10日
一般社団法人海外環境協力センター（OECC）

本傍聴報告は、2013年6月3日～14日にドイツ・ボンで開催された国連気候変動枠組条約第38回補助機関会合（SB38）において開催されたサイドイベントの傍聴報告です。

- タイトル: 将来に向けて ～ポスト 2012 の炭素市場における CDM の将来～ (“Fit for the Future –CDM in the Post-2012 Carbon Market”)
- イベントの種類: セミナー
- 日時: 2013年6月10日(月) 13:15-14:45
- 主催: Adelphi, Wuppertal Institute
- 会場: Ministry of Transport, Room METRO
- プレゼンター: Aki Kachi (Adelphi)、Wolfgang Sterk (Wuppertal Institute)、Pedro Martins Barata (Get2C)、山岸尚之 (WWF Japan)、Malin Ahlberg (German Emissions Trading Authority)

■ 概要

1. CDM に代わる各国の気候変動の取組（気候変動政策及びオフセットアプローチ）に関するプレゼンテーション (Aki Kachi - Adelphi)

- オーストラリアでは、2013年9月に選挙が行われ、そこで排出権取引の今後の政策が決まる。労働党は、海外でのオフセットを政策として掲げている。
- 日本は、コペンハーゲンにおいて、2020年までに90年比25%減を目標として掲げており、目標達成のためにJCM/BOCMを積極的に推進している。具体的な取組として、開発途上国において原子力エネルギーやREDD+を含む様々な分野のJCM/BOCM実現可能性調査を行っている。
- カリフォルニア州では、ケベック州と同様にキャップ&トレードを施行しており、家畜からのメタン回収、都市緑化を中心に、域内を中心とした削減活動を行っている。
- 韓国は、長期的には炭素クレジットの需要国となりうる。2015年からキャップ&トレードを施行予定であり、少なくとも2020年まで海外でのオフセット事業は行わない。
- 国連は、多国間で幅広い分野のGHG削減を対象としている。日本のJCM/BOCMは、非中央集権型で二国間の合同委員会で政策を決定する。カリフォルニアは、REDD+等の一部の分野で二国間の政策を行う。
- CDM と似たようなオフセットの仕組みが多数できると、トランザクションコストが増大することが懸念される。

2. パネルセッション

山岸尚之 (WWF Japan)

- 追加性に関する議論の問題は、その検証に主観が入ってしまうことである。
- 公式には発表していないが、原子力エネルギーについても、JCM/BOCMを利用して輸出しようとしているかもしれない。
- JCM/BOCMに関して、透明性は非常に高い。新メカニズムプラットフォームのウェブサイトでJCM/BOCMに関する文書が全て閲覧できる。
- JCM/BOCMのコンセプトの構築には、我々は参加していない。関係省庁内で議論が進んでいる印象である。

Pedro Martins Barata (Get2C)

- 将来的には世界共通のオフセット基準が必要である。CDMは、炭素市場をコントロールできなかったので、この点を考慮した新しいシステムのデザインを考える必要がある。
- CDMのガバナンスの問題は、EBで順次解決している。しかし、独立性、意思決定のプロセス等について、さらなる改善が必要である。

Malin Ahlberg (German Emissions Trading Authority)

- CDMにおいて、クレジットの供給過剰を抑えるためには、政府による強力な規制が必要である。
- 標準化ベースラインの導入に向けて重要な事は、正確なデータを集め、適切なデフォルト値を決定することである。

■ 質疑応答

Q. (不明)

中国の気候変動政策の概略を教えて欲しい。

A. Aki Kachi (Adelphi) :

中国は、省レベルで既に気候変動対策プランが、実施段階に入っている。中国では、非常に幅広い政策が取られているので、気候変動政策の概略について一概には言えない。

(報告者 : OECC 木村 進一)



これは会議主催者による公式議事録ではありません。引用はお控えください。
This is not an official report by the meeting organizer. Do not quote.

サイドイベント傍聴報告については以下をご覧ください。

日本語版

http://www.mmechanisms.org/relation/details_oecc_SB38report.html

英語版

http://www.mmechanisms.org/e/relation/details_oecc_SB38report.html